**職務経歴書**

2025年4月1日現在

佐藤 真由美

**■職務要約**

　医療法人社団○○会 ○○総合病院で5年間、急性期病棟に勤務し、術後管理や救急対応を通じて迅速な判断力を培いました。その後、株式会社△△が運営する△△訪問看護ステーションで3年間、在宅療養者への訪問看護に従事し、バイタル管理・医療処置・家族支援を経験しました。病棟で培った観察力と訪問看護で培った在宅支援力を活かし、利用者様が安心して自宅で生活できるよう尽力いたします。

**■職務経歴**

医療法人社団○○会 ○○総合病院（2017年4月～2022年3月／正社員／病床数400床）

診療科：内科、外科、整形外科、脳神経外科、循環器科、小児科、産婦人科、救急科 ほか  
配属先：外科病棟（急性期／48床）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 職務内容 |
| 2017年4月〜2022年3月 | 【担当業務】 ・術前・術後の観察、点滴管理、創部処置 ・救急搬送患者の初期対応、術後合併症の予防管理 ・電子カルテ入力、看護記録の作成 ・医師・薬剤師・リハビリスタッフとのカンファレンス参加 ・新人指導や実習生への技術指導 【心がけたこと】 急変時にも落ち着いて役割を果たし、患者様とご家族に安心を届けることを意識しました。 【学んだこと】 急性期では、迅速な観察と判断、多職種との連携が安全な医療提供の要であることを学びました。 |

株式会社△△ △△訪問看護ステーション（2022年4月～現在／正社員）

サービス対象：在宅療養中の高齢者、がん末期患者、難病患者（利用者約70名）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 職務内容 |
| 2022年4月〜現在 | 【担当業務】 ・バイタルサイン測定、服薬管理、褥瘡予防・処置 ・点滴管理、在宅酸素療法、ターミナルケアの実施 ・利用者・家族への介護指導や心理的支援 ・主治医・ケアマネジャーとの情報共有とサービス調整 ・緊急時訪問やオンコール対応践 【心がけたこと】 限られた訪問時間の中で、利用者様の生活背景を踏まえた全人的な看護を行うことを意識しました。 【学んだこと】 在宅では患者様・家族の主体性を尊重し、その生活に寄り添う柔軟な対応力が重要であることを学びました。 |

**■活かせる資格・スキル**

・正看護師免許（2017年3月取得）  
・急変時にも落ち着いて判断できる対応力  
・在宅療養者や家族の声に耳を傾け、安心感を与える支援力

**■自己PR**

　私の強みは、病棟経験で培った観察力と訪問看護で培った生活支援力を兼ね備えていることです。急性期病棟では、救急搬送直後の不安が強い患者様に丁寧な説明を心がけ「安心できる」と感謝の言葉をいただきました。訪問看護では、ターミナル期の患者様に寄り添い、家族とともに看取りを支えた経験があり、「最期まで自宅で過ごせてよかった」とご家族から感謝をいただきました。これらの経験から、臨床判断力と相手に寄り添う姿勢を培うことができました。今後は、貴ステーションの一員として、地域で安心して暮らせる在宅療養を支える看護を実践してまいります。